



ひるの星

目次	
バハオラのことば2
神様は?3
沖縄のお話し7
クイズ9
ステインド・グラス10
アヤミハの写眞12
点でなぞる絵14
両親のページ15

No. 234

ひと こ
「おお人の子よ!

なんじ むげん
汝無限の

くうかん とお
空間を通り、

こうだい てんくう
広大なる天空を

よこぎ
横切ろうとも、

なんじ めいれい
汝はわが命令に

ふくじゅう
服従し、

かお
わが顔の

まえあんそく
前安息は

みいだ
見出せ。」

バハオラ

「おお人の子よ。汝（みなさん）、無限（限りない）の空間を通り、広大（ひろい）なる天空を横切ろうとも、汝は我が（神様）命令に服従し（したがい）、我が顔の前にへり下る以外に安息（やすらぎ）は見出せないであろう。」

この引用文ではバハオラが私達に……限りない空間も存在するすべてのものも神様がお創りになりました、私達が宇宙のどこへ行こうとも、神様はいつも私達と共にいらっしゃいます。だから神様の言われることに従えば私達はいつも喜びとやすらぎが得られます。……と教えています。

神様がどうやって宇宙を創造されたのか、神様のすべてを知るといことは、誰もできないとまえの昼の星で勉強しました。人間も神様に創られたからです。それはちょうど絵が、その作者のことを知ろうとしてもできないのと同じで、私達も神様がどんなに偉大で神秘的なのかほんの少ししかわかりませんが、バハオラが私達に教えてください。

「おお人の子よ、われ（神様が）汝（みなさん）の創造を愛した。さればこそ、われ汝を創った。…」

この引用文ではバハオラが私達に……神様が私達をお創りになったのは、私達を愛されたからなのです。……と教えています。

神様は私達一人一人を愛され、私達に一番良いと思われることを望まれています。私達を決して一人ぼっちにはされないのです。神様はいつも私達を見守っておられるのです。まずそれが証拠に、私達を助け導いてくださる両親を私達にお与えになりました。さらに神様はバハオラのような神の顕示者（神様の教えを持つ

てこられた方) と呼ばれる偉大な先生を私達のために送られました。神の

顕示者を通して、神様の教えに従えば、私達は神様のことを知ることができます。

神様を太陽にたとえるなら、その熱や光、つまり神様の教えを反射させる曇りひ

とつない鏡が神の顕示者と言えるでしょう。みなさんが太陽に鏡を向ければ、そ

の鏡の大きさや形にかかわらず、その光はきらきらと美しく反射するでしょう。

太陽は地球にやって来るまでもなく。その輝く光と温かさを私達に届けてくれ

ます。クリシュナ、モーゼ、仏様、キリスト、モハメッド、バブ、バハオラとい

う鏡は、私達が知らなければならない神様の光を照らしてくれます。これらの

偉大なる先生を愛し、従うことこそが、私達が神様を愛し、神様に従うことにな

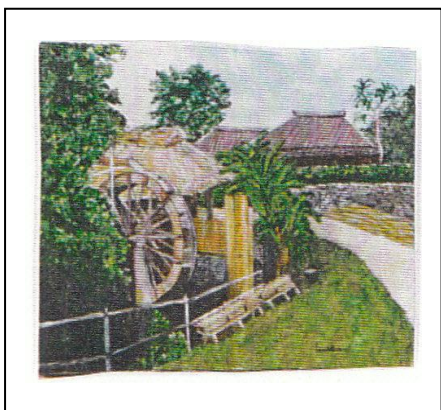


かみさま なに 神様って何のこと？

「ひるの星」の愛読者の皆さん、今やシリーズとなった「沖繩の5人の子供のお話し」です。

ある日、末っ子の安仁紗がお母さんに尋ねました。「神様って何？おとぎ話なの？それとも本物？」ちょうどそのとき、茂奈、朝真、利泰、沙良が家に走り込んできました。みんな隣の駐車でローラー・スケートをして遊んでいたので大急ぎ息を切らしてその大問題にお母さんがどうこたえるか聴こうとしました。

お母さんは安仁紗を膝にのせて言いました。「安仁紗、ほらその壁にかかっている絵を見てごらん。」その絵には沖繩の村が描かれていました。「これから言うことをちょっと考えてごらん、たとえば、ある夜お母さんが口の開いた絵の具と真っ白なキャンバスを柵に置き



わす 忘れてしまったとしようか。そして何かの拍子で絵の具もキャンバスもみんな床に落ちてしまい、キャンバスの上に絵の具がこぼれて、それが絵になってしまつたら。」子供達はみんな笑ってしまいました。利泰が

大声で言いました。「それは本当にあり得ないことだよ。」そして朝真が言いました。「その絵は、お母さんが描いたのだよ。」お母さんが言いました。「その通りなのよ。絵の具がキャンバスにこぼれて偶然にできた絵ではなく、誰かが描いた絵だというのはわかるわね。その家の家だって、人だって、みんなきちんとした、その形になっているものね。どんなに小さな昆虫だって、植物だってきちんとした形になっていることを考えてごらん。もし、みんながそれらの細胞を調べてみると、それがなるときちんと整理されていることか。私たち人間はどんなに小さくて簡単と思える生き物だって創れないのよ。それが人間だつたらなおさら

のことなのよ。私^{わたし}たち人間^{にんげん}には計り^{はか}知れないほどの能力^{のうりよく}の持ち主^もでないと創れないのよ。

その持ち主^もがいるはずだというのは、わかるわね。その創造主^{そうぞうしゅ}が神様^{かみさま}なのよ。」

茂奈^{モナ}が言いました。「でもお母さん^{かあ}、人間^{にんげん}がつくった車^{くるま}とかコンピューターとかは、どう

なるのよ？神様^{かみさま}はつくらなかったわ。」そうだそうだと言わんばかりに、朝真^{アスマ}が口を挟みまし

た。「人間^{にんげん}が人間^{にんげん}をつくったじゃないか。赤ちゃん^{あか}を。」子供達^{こども}はみんなクスクス笑い出し

ました。お母さん^{かあ}はニコリして説明^{せつめい}し始めました。「私達^{わたし}人間^{にんげん}はくらしを楽^{らく}にしようとし

て、ときどき素晴らしいことを思いつくの。でもね、どんなに素晴らしい発明^{はつめい}をしてもね、

それは既に創られた物^{すで}で組み立てた物^{つく}で、ちょうどパズルみたいなものなのね。だから私達^{わたし}

人間^{にんげん}は何も新^{あた}しいものを創^{つく}っているわけではないのよ。それは赤ちゃん^{あか}だって同じことなの

よ。お父さん^{とう}とお母さん^{かあ}はね、みんなをどんな風^{ふう}にするか決^きめてつくったわけではないのよ。

男^{おとこ}の子か女^{おんな}の子か、そばかす^{まこと}、真^すっ直ぐの髪^{かみ}なのかカールなのかさえも。「それじゃ、お父

さんとお母さん^{かあ}はパズルのようにして私^{わたし}をつくったのね。」と安仁紗^{アニサ}がうなずきながら言

ました。それを聞いたみんなは床^{ゆか}を転^{ころ}げまわって笑いました。でも沙良^{シャラ}は不服^{ふふく}そうに言

ました。「どうして私^{わたし}だけ、そのパズルでそばかすとカールのおまけをくっつけたのよ。私^{わたし}こ

のおまけ大嫌^{だいきら}いなんだから。」みんな大笑^{おおわら}いしました。

お母さん^{かあ}は続^{つづ}けました。「神様^{かみさま}はね、宇宙^{うちゅう}のあらゆるものをつく

神様^{かみさま}のことを詳しくはわからないの。私達^{わたし}がわかるのは、神様^{かみさま}が私達^{わたし}に送^{おく}られた大先生^{だいせんせい}の教

えられることしかわからないのよ。そうね、みんなの学校^{がっこう}で言うと、みんなには見えない誰^{だれ}

か、教科書^{きょうかしょ}を作^{つく}っているのが神様^{かみさま}で、みんなの先生^{せんせい}がこの大先生^{だいせんせい}みたいなものね。私達^{わたし}

ひとりひとりが神様の^{かみさま}子供で、愛^{あい}されていることは、この大先生^{だいせんせい}から教^{おそ}わるの。もう一つはね、

私達^{わたしたち}のためになることを私達^{かみさま}自身が訓練^{くんれん}して成長^{せいちょう}するように手^て伝^{つた}ってくださいると、神様は

約束^{やくそく}されているの。さて、ここで大事^{だいじ}なことは私達^{かみさま}が神様^{あい}を愛^{おし}して、その教^{すなお}えに素直^{したが}に従^う

ことなの。だって神様は私達^{かみさま}を愛^{あい}していらっしゃるから私達^{わたしたち}に一番^{いちばん}善^よいことを教^{おし}えてくだ

さるのだから。でもそのお声^{こゑ}が届^{とど}くのは大先生^{だいせんせい}だけだから私達^{わたしたち}はこの大先生^{だいせんせい}の言^いわれること

をきかなくてはね。それではお母^{かあ}さんに大先生^{だいせんせい}の名^な前^{まえ}を幾^{いく}つか教^{おし}えてくれる？」5人^{ごにん}の子^こ供^{ども}み

んなが我^{われ}先^{さき}に前^{まえ}に出^でて大^{おお}声^{ごゑ}で言^いいました。「クリシュナ、モーゼ、仏^{ぶつ}様、イエス、モハメット、

バブ、バハオラ。」お母^{かあ}さんはとて喜^{よろこ}んで言^いいました。「素^{すば}晴^らしい。みんな良^よくできま

した。ご褒^{ほう}美^びにお母^{かあ}さん手^て作^{つく}りの焼^やきたてのクッキーがあるのよ。」子^こ供^{ども}達はみんな飛^とび上^あ

がって喜^{よろこ}んで、台^{だい}所^{どころ}に飛^とんできました。そして、みんな嬉^{うれ}しきで元^{げん}気^き一杯^{いっぱい}になって、ロー

ラー・スケートをしに外^{そと}へ飛^とび出^だして行^いきました。



クイズ

1. 宇宙を創造されたのは誰ですか?
うちゅう そうぞう だれ
2. 初めのページの引用文にある「おお、人の子よ」とは誰に対して呼びかけていますか。
はじ いんよう ぶん ひと こ だれ たい よ
3. 初めのページの引用文にある「安息」はどのような意味ですか。
はじ いんよう ぶん あんそく いみ
4. 神様はなぜ私達を創造されたのですか?
かみさま わたしたち そうぞう
5. 私達は神様の全てを知ることができますか。
わたしたち かみさま すべ し
6. 神様は私達に知ってほしいことや行ってほしいことを教える為に誰を送って下さいましたか。
かみさま わたしたち し おこな おし ため だれ おく
7. 3人の大先生（神の顕示者）の名前をあげてください。
3にん だいせんせい かみ けんじしゃ なまえ
8. 人間は全く新しい物を創造（作り出す）ことができますか。それとも、人間は既に存在する物を組み合わせているだけでしょうか。
にんげん まった あたら もの そうぞう つく だ にんげん
すで そんざい もの く あ
9. お話の中でお母さんは子供達に質問に正解したごほうびに何をあげましたか。
はなし なか かあ こども たち しつもん せいかい なに

どう？ みんなできたかな？



こた りょうしん
答 えは 「両親 のページ」にあります。

ステンド・グラスの窓をつくってみましょう



上の絵は太陽が鏡に光を放っているところです。太陽を神様にたとえると、

顕示者が鏡です。そして人がこれらの偉大な先生の光をうけて知識を得ています。

このステンド・グラスをつくるには、まず黒の模造紙を用意します。そして、上に

あるような絵をその上にのせます。模造紙に線が残るほど絵の輪郭を強くたどり

ます。それから模造紙をボール紙にのせます。絵の輪郭をカッターでたどって切り

取ります。切り取る時は、危険ですから大人に手伝ってもらおうと良いでしょう。

切り取った模造紙の空白になった輪郭の下に色つきのティッシュ・ペーパーか色

つきのフィルムを糊付けします。鏡になるところはアルミ・ホイールを使うと良

いです。ちょうど宗教がみんなどこか少し違って見えるように、鏡も少し大き

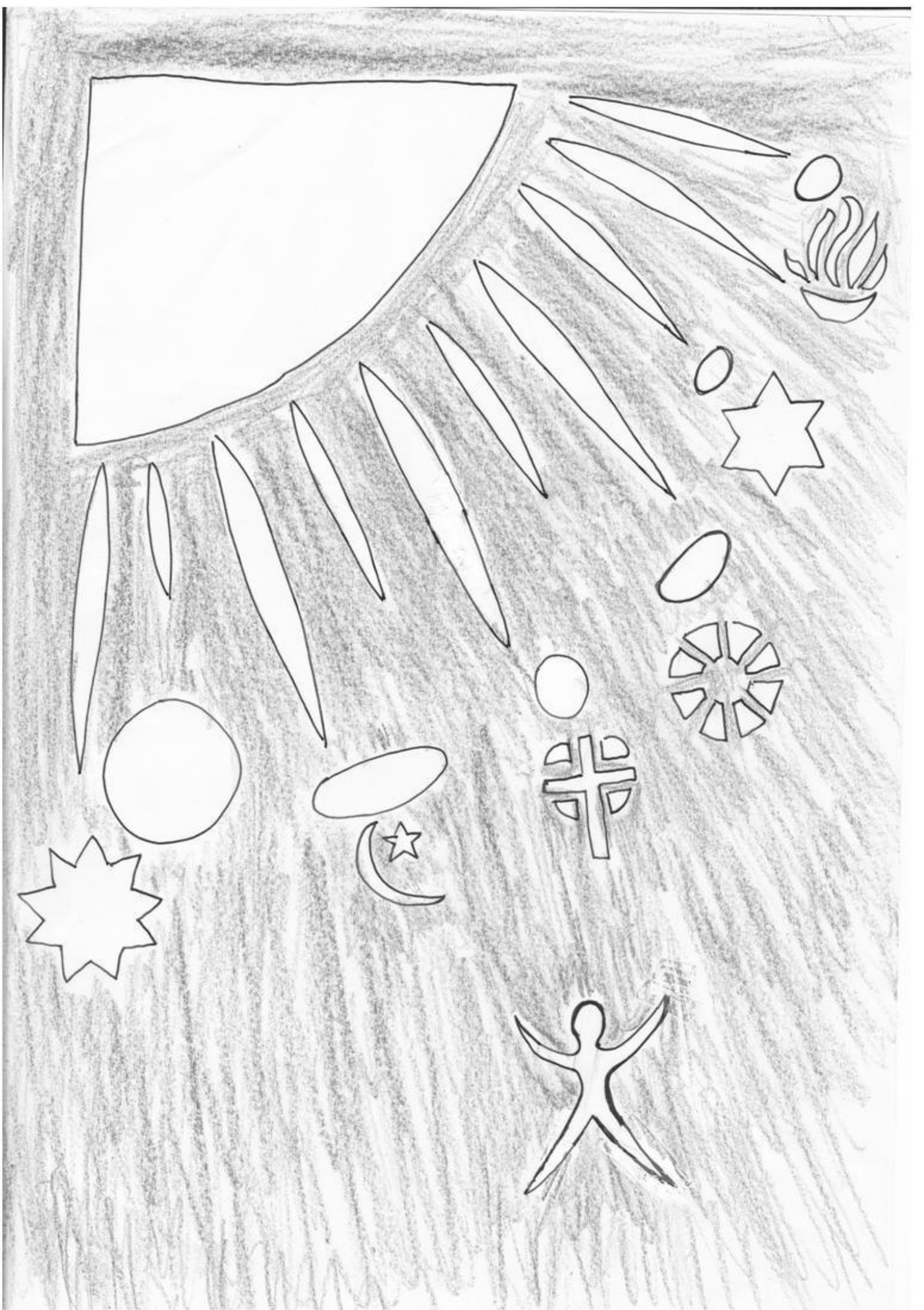
さや形を変えてみましょう。太陽は黄色っぽくしましょう。光は宗教によって色

を変えてみましょう。赤、青、紫とか。炎の色だって一色ではなくて虹色のよ

うに色々に見えるでしょう。人の色も自分で考えてみましょう。拝火教と呼ばれ、

とがった先のある星、仏教は車輪、イスラム教は月と星、キリスト教は十字架、

できあがりますよ。さあ、みんな、がんばって。



ぬりえ

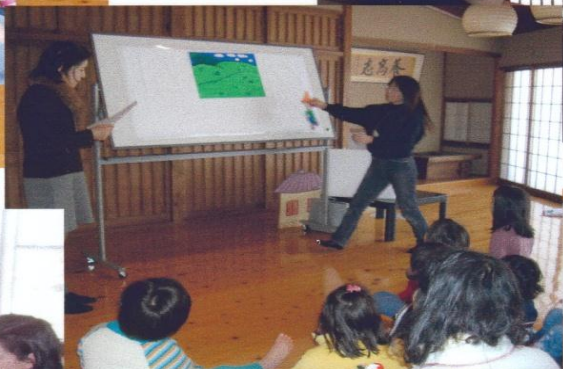
a から b、

b から c、

てん むす 点結ぶと、なに み 何が見える？



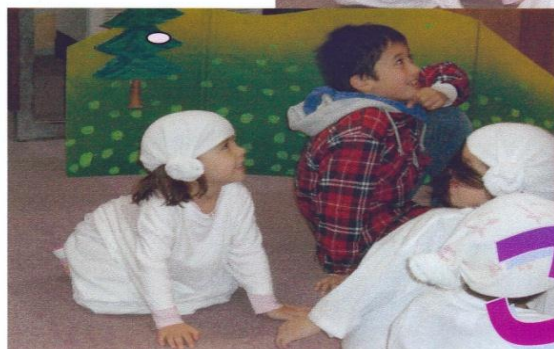
きゅうしゅう
九州のアヤミハ



オオカミと少年

お〜かみが
きたぞ〜！！

メエ〜♪



こどもクラス



両親のページ

子供が病気になっていないか、事故にあっていないか、友達から心を傷つけられていないかと、親は常に子供のことを心配します。子供がお腹にいるときから成人して子供を持つような年齢になっても、いつまでも子供のことが気にかかります。親は子供が苦しんでいるのを見たり、聞いたりするのは耐えられなくなります。ましてや、子供が目に入らない所に居て、安全かどうかわからなければなおさらです。しかし、親以上に子供を愛してくださる全能の神様がいらっしゃるのを知れば、本当にたすかります。神様は必ず子供を見守って導いてくださいます。子供がこの世の危険な荒波を乗り切れるように、神様の救いを求めるお祈りがあります。次にそのいくつかを紹介します。

「おお比類なき主よ。この乳のみ子が、御慈愛の胸より乳を飲まされますようなし給え。また、あなたの安全と保護の揺りかごの中で守り給え。そして、あなたのお優しい御愛情の腕に抱かれて育てられますようなし給え。」

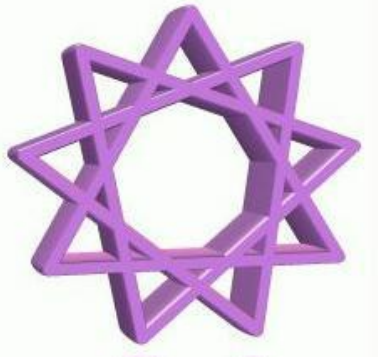
「おお神様 この子らを教え給え。この子らは。あなたの果樹園の果樹であり、聖き牧場の花であり、また、聖なる御園のバラの花であります。真実の太陽の輝きを通じて、あなたの愛をこの子供たちの上に注ぎ給え。聖き雨をこれらの上に降らせ給え。この子供たちが導かれ、成長し、進歩し、至上の美しさを現せますよう、聖き微風をこれらのもの上を送り給え。あなたは与え給う御方に在します。あなたは御慈悲深い御方にまします」

「おお主よ。この若者を輝かしくなし、この哀れな者にご恩恵を垂れ給え。知識を授け、毎日夜明けにさらなる強さを与え、ご保護の避難所の中で守り給え。。。」

「おお我が主よ。私はあなたの侍女であります。私はあなたの呼び声に耳を傾け、あなたの元へ急ぎ、自分を捨て、あなたに心を据えました。おお我が主よ、あなたの御名から、地上のすべての宝は現れ出でました。……」

アブドル・バハ

クイズの答え: 1) 神様 2) 人、私 (わたし) 3) やすらぎ 4) 私達を愛されたから 5) できない 6) 神様の教えを持ってこられた大先生 (顕示者) . 7) クリシュナ、モーゼ、仏様、イエス、モハメット、バブ、バハオラ他 8) できない。人間はただあるものを組み合わせているだけ 9) クッキー



皆さんのお子様のバハイ活動でみんなに役に立つ
いいお話、又は写真などがあれば、送ってください。

vb7mb7@bma.biglobe.ne.jp に送ってください。

「ひるの星」

<http://www.msu.edu/~mayerni2/HnoH.htm>

日本バハイ全国精神行政会

〒160-0022 東京都新宿区新宿 7 丁目 2 番 1 3 号

電話：03-3209-7521 FAX：03-3204-0773

アラ 164 年 BE 2008 年 6 月発行

No. 234

ひるの星委員会：マックティアー・理恵、平原静志、平原ルアナ
協力

和訳：ブレイ和子、マックティアー・理恵、平原静志、平原朝真

写真：ジャナ、平原ルアナ、原菜緒

絵：ラリー・カーティス、平原ルアナ

コンピュータープログラマー：メイヤー・ニコラス、平原朝真

監修：平野祐一